

阿武小に「環境クラブ」誕生！

プラスチック塵が自然分解するために必要な時間
釣り糸600年 ペットボトル400年 アルミ缶200年
発砲スチロール50年 レジ袋20年…



近年問題視されている「海洋プラスチック塵」の急激な増加に限らず、循環するはずの環境のサイクルが崩れていく現状に本校の子どもたちが立ち上がりました！



SDGs 持続可能な17の開発目標
(14)海の豊かさを守ろう



筒尾地区の海岸を舞台に今年度全8回のクラブ活動で「何を見つけ、何を考え、どんな活動を行うか？」この海岸で10年以上も海のゴミ拾いを続けておられる指導者の高井さんと環境クラブ部員による真剣勝負がスタートしました。